



2022春季生活闘争 前年を上回る回答状況 先行組合の「賃上げの流れ」を中小組合が引き継ぐ

連合山形は3月31日時点で、2022春季生活闘争の第1回要求、回答・妥結集計を行いました。

要求提出は61組合（全体の39.6%）、回答・妥結済みは29組合（同18.8%）です。そのうち平均賃金方式で回答を引き出した23組合の加重平均額は3,688円・1.49%（前年同期比594円増・0.26ポイント増）で前年を上回る回答状況となっています。先行組合が作り出した「賃上げの流れ」を、中堅・中小組合がしっかりと引き継ぎ、「人への投資」と月例賃金にこだわり、「働きの価値に見合った賃金基準」を意識して粘り強い交渉を行った成果であると認識します。

連合山形「2022春季生活闘争 第1回要求、回答・妥結状況(3/31集計)」

1. 平均賃金方式【要求提出46組合、回答・妥結23組合】

- ① 加重要求額 7,444円 (3.00%) 対前年同期比 - 96円 (-0.01ポイント)
- ② 加重妥結額 3,688円 (1.49%) 対前年同期比 +594円 (+0.26ポイント)

2. 個別A（純ベア）方式【要求提出15組合、回答・妥結6組合】

- ① 平均要求額 2,346円 対前年同期比 +401円
- ② 平均妥結額 1,781円 対前年同期比 +581円

中小労組の交渉が本格化するなか中小労組支援県都集会を開催！

連合山形と山形地協は「2022春季生活闘争勝利！中小労組支援県都集会」を4月13日に大手門パルズで開催し、これから交渉が本格化する中小労組の激励と連帯アピールを行いました。集会には各構成組織から約60人が参加し、連合山形設楽正会長代行と山形地協岡田洋輔議長の激励の挨拶に続き、JTニフコ労組の須貝幸治副委員長、東ソー・クォーツ労組の羽田周太郎中央執行委員、山形水道労組の佐藤悦朗幹事が情勢報告と決意表明を行いました。



世界に恒久平和を！

NO WAR! NO NUCLEAR WEAPONS!

ロシアによるウクライナ軍事侵攻にNO!

連合山形はロシアによるウクライナ軍事侵攻を厳しく非難し、即時の作戦中止・撤退と、核兵器反対、世界の恒久平和を強く求める『アピールボードアクション』を3月23日の執行委員会などで行いました。



連合山形執行委員会 (3/23)



連合山形青年委員会 (3/23)



連合鶴岡田川地域協議会幹事会 (3/25)



連合山形地域協議会幹事会 (3/24)

街頭宣伝行動を再開！

コロナ禍で実施を見合わせていた街宣行動を4月5日に再開。この日は、春季生活闘争が本格化する中小労組支援の世論喚起と、ロシアによるウクライナ軍事侵攻の即時撤退を求め、プラカードや横断幕を持ってアピールを行いました。また、各地域協議会でも同様の街宣行動を実施しています。



山形市七日町での街宣行動 (連合山形・山形地協)



酒田市役所前での街宣行動 (酒田飽海地協)



プラカードを持ってアピール行動

雇用・労働行政に関する要請行動

春季生活闘争で労働組合が求める労働条件の向上には、賃金の引き上げをはじめ格差是正、法令順守、パート・有期・派遣などで働く労働者の待遇改善など、労働行政が深く関与する要求があることから、3月25日、「雇用・労働行政に関する要請書」を山形労働局小森則行局長に手交し、行政指導等の強化を要請しました。



小森局長（左）に船山会長（右）が要請書を手交



連合山形の出席者



山形労働局の出席者

2022年度 雇用・労働行政に関する要請

1. 安定雇用の確保
 - (1) 在籍型出向による雇用維持
 - (2) 無期転換後の労働条件の改善
 - (3) 人手不足中小企業への求職支援
2. ワークルールの確立
 - (1) 最低賃金の履行確保の強化
 - (2) ハイヤー・タクシー労働者の適正賃金確保
 - (3) トラック輸送に従事する労働者の労働環境整備
3. 改正育児・介護休業法の周知徹底
4. ハラスメントのない職場づくり
5. 労働基準監督署における相談体制の確立

山形県最低賃金の大幅な引き上げを求める 署名活動実施中（6月20日最終集約）

山形県の地域別最低賃金は時給822円で、年間2,000時間働いた場合の年収は164万円程度であり、憲法第25条で保障する「健康で文化的な最低限度の生活」には至っていません。また、「地域間格差の是正」「地域活性化」「労働力人口の流出と社会の持続性」の観点からも最低賃金制度の充実は極めて重要です。連合山形は「山形県最低賃金の大幅な引き上げを求める署名活動」を展開し、集約した署名は山形労働局に提出します。

署名用紙は各構成組織に配布しています。
ご協力をよろしくお願ひします。

要請内容

1. 山形県の最低賃金を1,000円に引き上げること。
2. 基幹的労働者にふさわしい特定（産別）最低賃金の水準を確保すること。
3. 使用者に対し、最低賃金法の遵守を徹底すること。



2022 山形県中央メーデー

『一人ひとりが尊重される
多様性を認め合う社会をめざし
みんなが輝く未来をつくろう!』

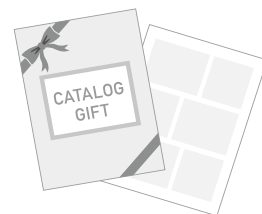
2022山形県中央メーデーは、新型コロナウイルス感染が収束に至らない中での開催となることから、規模を縮小（参加人数の制限、デモ・団結まつりの中止）することや、密集・近距離での会話とならないよう、コロナ対策に最善の注意を払い実施します。

日時：4月29日(金・祝)10時～10時45分 会場：県民ふれあい広場(旧県立中央病院跡地)

恒例の「お楽しみ大抽選会」はWEBで実施します！

賞品

- 1等 山交観光 商品券 50,000円分（2本）
- 2等 カタログギフト 30,000円分（5本）
- 3等 商品券
(イオン・ヤマザワ・ヨークベニマル)
15,000円分（6本）



東日本大震災から11年！まだまだ救援しま賞

東北6県の厳選グルメ 5,000円相当（6本）
内容は当日のお楽しみ！



応募方法

連合山形ホームページ

抽選会専用フォームよりご応募

県内企業にお勤めの本人・ご家族、一人一回の応募に限ります。
複数応募は無効といたします。



QRコードはこちら

応募期間

4月1日(金)～22日(金)まで

当選発表

4月30日(土)に連合山形ホームページで発表！
5月6日以降、当選者への賞品を所属組合に送付します。

